

コーヒー (TAKE OUT) /A3 縦

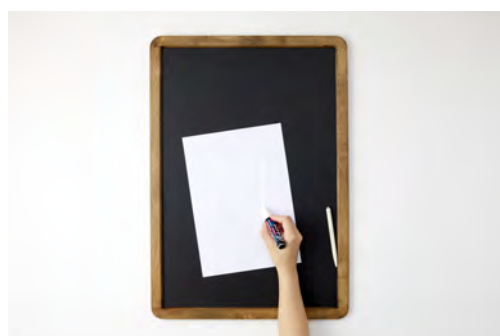


〈用意する物〉

- 蛍光ボードマーカー太字（ホワイト）/LBM281W
- 蛍光ボードマーカー太字（ブラウン）/LBM281C
- 蛍光ボードマーカー中字（クリーム）/LBM252L
- 蛍光ボードマーカー中字（グリーン）/LBM252M
- ブラックボード専用イレーザー /LBE610
- ※ブラックボード専用イレーザーがない場合は、柔らかい布やティッシュでも構いません。
- アンティークブラックボード（A3）/LNB285
- ボールペン
- イラスト印刷紙（PDF 書類ダウンロードを拡大プリントしたもの）

〈書き始める前にすること〉

- (1) 書き始める前に、書く内容と、だいたいの配置を決めておきます。（決めた内容を紙に下書きしておく、確認しながらできて、よりスムーズです。）
- (2) 用意する物を全て用意し、ボードマーカーは表記にそって色インク出しをして使用できるようにしておきましょう。
また、ブラックボード専用イレーザーは、水に濡らして、こちらも使用できるようにしておきましょう。



- ① イラスト印刷紙内のイラストを選び、紙の裏面からボードマーカーで塗りつぶし、インクが乾くまで乾かす。（※長時間置くと、乾ききってしまい使えません。）



- ② イラスト印刷紙を表面に戻し、裏面に色を塗ったイラストの線にそって、ボールペンでなぞります。



- ③ イラスト印刷紙を外すと、ボード面にマーカーの色が薄くうつっているのがわかります。



- ④ 薄く色がついた線を太字マーカー（ホワイト）でなぞって、イラストを仕上げていきます。はじめは、外側をマーカーの正面側で書き、その後、中を側面側で書いていきます。



- ⑤ 太字マーカー（ホワイト）で、イラストの下に「HOT/ICE」と価格を、その下に、太字マーカー（クリーム）で、HP 素材集にあるフレームを書き、中に「営業中」と書きます。①営→②中→③業の順で書くとバランスがとりやすいです。



- ⑥ フレームの下に、太字マーカー（ホワイト）で、「OPEN」と営業時間を2行で書いていきます。



- ⑦ 太字マーカー（ブラウン）で、ゆるいRの線を上下に引き、上下の線の間に、太字マーカー（ホワイト）で、「COFFEE」と書いていきます。



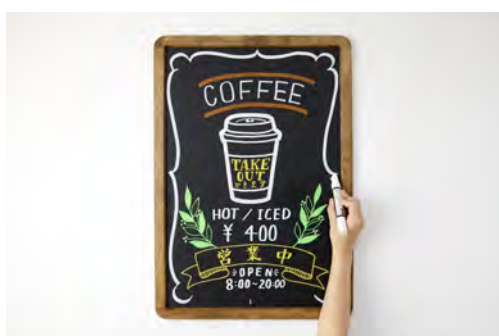
- ⑧ COFFEE を左からそのまま書くのではなく、①C→②E→③Fのように間隔をあけて書くと、上下の線に対して文字がバランスよく配置できます。



- ⑨ 中字マーカー（グリーン）で葉っぱを書いていきます。色を塗る葉っぱと塗らない葉っぱを交互に配置すると立体感がでてメリハリがつけます。



- ⑩ 太字マーカー（ホワイト）の側面側で、4つ角にRを書きます。その後、ボードの縦横半分の位置4箇所に線を引いていきます。



- ⑪ 太字マーカー（ホワイト）の正面側で、4つ角とボードの縦横半分の位置4箇所に引いた線をRの線でつないでいきます。



- ⑫ 先程書いた線の内側に、今度は、太字マーカー（ホワイト）を側面側にして線を書いていきます。



- ⑬ COFFEE とイラストを強調させるように、太字マーカー（ホワイト、ブラウン）で斜線を引いていきます。その後、中字マーカー（クリーム）で斜線と点を書いていきます。



- ⑭ 中字マーカー（グリーン）で、点とキラキラマークを書き、最後に、太字マーカー（ブラウン）でコーヒー豆の輪郭を書き、その中を塗りつぶしたら、完成となります。

POINT

まず最初に、ボードに何を書くのかを考えましょう。今回の場合は、コーヒーのテイクアウトをアピールするボードになっています。このように、テーマをしばって内容を考えての方が伝わりやすいです。